

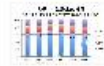
タブレットPCで 電子教科書を初体験！

上智大学 理工学部 情報理工学科
田村恭久

人材育成マネジメント研究会
2011-11-19
<http://goo.gl/LJYln>

大学が求められるもの

- ・入り口から出口まで厳しい環境
- ・大学の存在意義が問われている



- 企業：「優秀な人」→「プロ」
- ・景気低迷の常態化
 - ・終身雇用制の崩壊
 - ・「就社」→「就職」

新しい学習方法へ

従来の大学授業の講義
＝ 一方的な知識伝達 + 予習・復習

アクティブラーニング Active Learning
＝ 学生の能動的な活動を取り入れた学習

- ・ Problem-based Learning
- ・ Project-based Learning
- ・ Story-based Learning
- ・ Collaborative Learning

- アクティブラーニングの欠点
- ・ 読み・書き・聴き・話す
 - ・ 目の作業が少
 - ・ 脳が疲弊しやす
 - ・ 発表する
 - ・ 発表する
 - ・ 発表する



教育の情報化ビジョン



能動的な学習を促す授業方法

→ アクティブラーニング



能動的な学習を促す環境

→ ネット接続、タブレットPC

教員に求められるもの

- ・ 授業方法：経験則や既存の考え方を超える
- ・ 社会からの要請に応える実践的スキルの養成
- ・ デジタルネイティブ世代に適した知識・スキル習得の方法
- ・ 利用可能な機器・環境の導入

教育者としてのマインド

- ・ テクノロジーを借りだけでなく、教育方法の変革が必要
- ・ 一方通行の講義を止め、高いレベルの理解力による学習を促す
- ・ 学生による知識習得、効果的知識伝達へのテクノロジーを取り入れる
- ・ 知識のたらの学習ではなく実践的「学び力」を教える
- ・ 親々の学習スタイル/ペースに合わせたテクノロジー活用する
- ・ かつて行っていたような教員だけの授業を再構築する
- ・ 従来の異なる教育者の役割を再構築する

出典：タフスコット、デジタルネイティブが社会を震える、南海社 2009

デジタルネイティブ

「生まれながらにITに親しんでいる世代」
⇔ デジタルイミグレーション

- ・ ネット上と現実の人間関係を区別しない
- ・ 相手の年齢や所属にこだわらない
- ・ デジタル機器を躊躇なく使う



→ 「新しい学習方法」「新しい学習環境」と
親和性が高い

デジタルネイティブ世代の行動様式

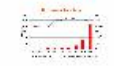
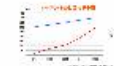
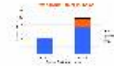
- 仕事や生活に慣れ、異文化理解を要する
- カスタマイズ、パーソナライズを求める
- 情報の活用能力に優れている
- 情報伝達の実験的・創造的・多岐にわたる
- 職務、学術、社会生活において結果を要する
- 仕事や生活の質を改善し (collaboration & relation) こそが重要である
- 新しいもの、イノベーションを求める

出典：タフスコット、デジタルネイティブが社会を震える、南海社 2009

新しい学習環境へ

タブレットPCのメリット

- ・ 小型軽量；持ち運びに有利
- ・ バッテリーで長時間駆動
- ・ タッチパネルインタフェース
- ・ 無線LAN接続
- ・ 電子書籍 / アプリの利用



More